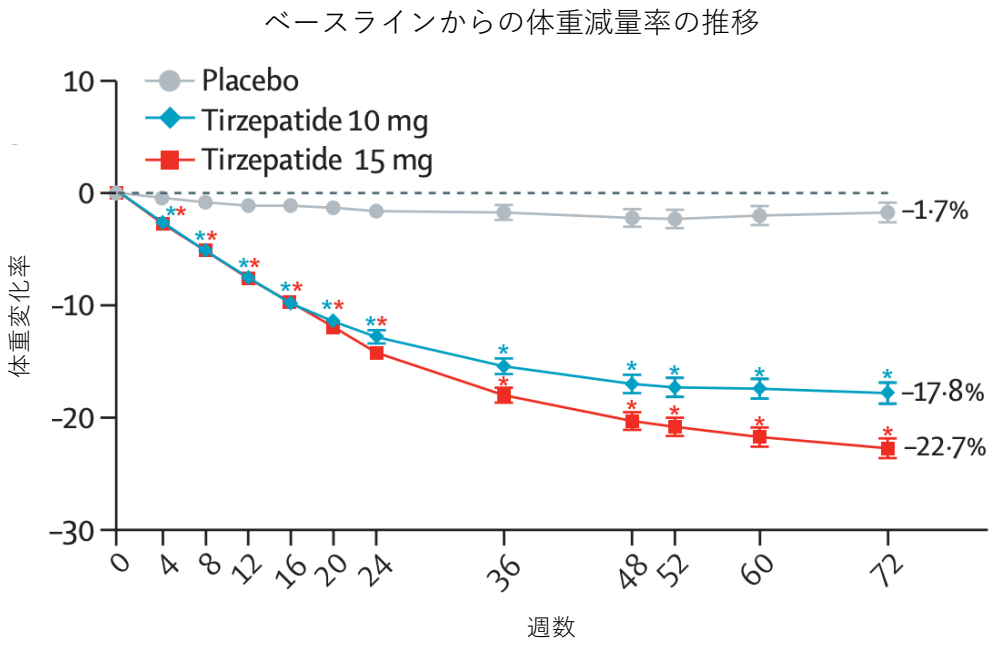
チルゼパチド（ゼップバウンド®）の減量効果

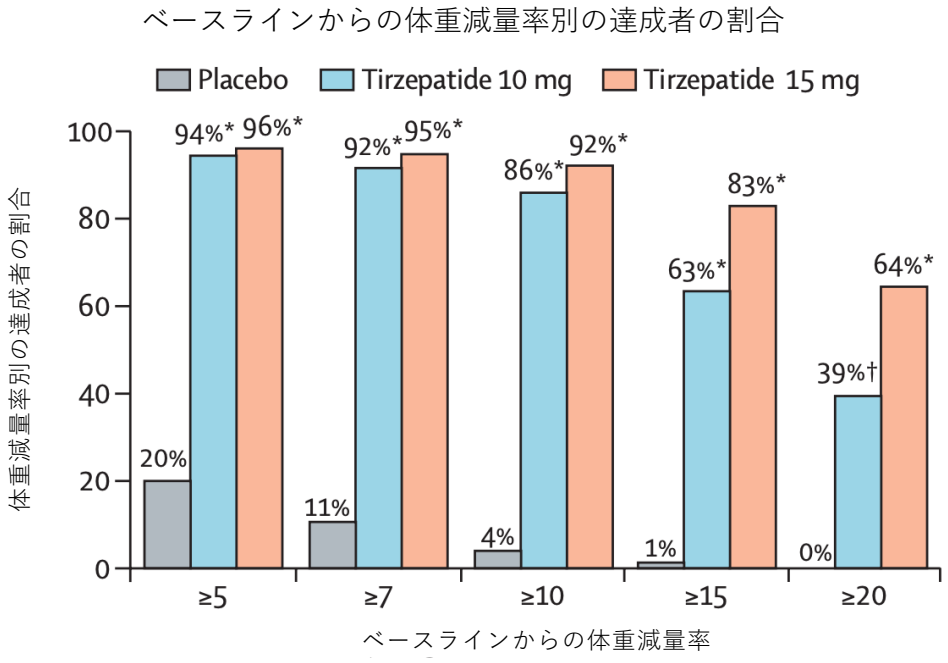
【試験デザイン】

国際共同第Ⅲ相試験(SURMOUNT-J、被験者：日本人)では､｢BMIが27以上で、高血圧症、脂質異常症、2型糖尿病のいずれかを含めて2つ以上の合併症がある方｣、あるいは｢BMIが35以上で、少なくとも高血圧症か脂質異常症のうち1つの合併症を発症している方を対象として、ゼップバウンド 15 mg 群、ゼップバウンド 10 mg 群、プラセボ群に無作為に割り付け、68週間投与しました。

【結果】

投与72週時点の体重減少率は、ゼップバウンド 15 mg 群で22.7%、10 mg 群で17.8%であり、5%以上の減量を達成した方の割合は、ゼップバウンド 15 mg 群で96%、10 mg 群で94%で、プラセボ群の20%と比較して有意に多いという結果でした。





Lancet Diabetes Endocrinol. 2025; 13: 384-396.